

取扱説明書 LED LCD モニター (LED モニター*)

*LG LED モニターは LED バックライトを搭載した LCD モニターです。

このたびは LG 製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
機器を使用する前に本取扱説明書を十分にお読みください。また、以後も
参照できるよう大切に保管してください。

LED LCD モニター モデル

20M38D	22M38D	24M38D	27MP38VQ
--------	--------	--------	----------

目次

3 ライセンス

4 組み立てと準備

- 5 各部の名称
- 6 持ち運びのご注意
- 7 モニターの組み立て
 - 7 - スタンドの取り付け
- 8 - スタンドの取り外し
- 9 - テーブルへの設置
- 9 - ケーブルホルダーの使用
- 9 - ケーブルホルダー
- 11 - 壁への取り付け

12 モニターの接続

- 12 PCへの接続
 - 12 - D-sub接続
 - 12 - DVI-D接続
 - 13 - HDMI接続
- 13 AV機器に接続する
 - 13 - HDMI接続
- 14 外部機器に接続する
 - 14 - 周辺機器の接続

15 設定の方法

- 16 設定のカスタマイズ
 - 16 - メニュー設定
 - 18 - 画質
 - 19 - カラー
 - 20 - 表示
 - 20 - オーディオ
 - 21 - その他
- 22 ブルーライト低減モード
- 23 FUNC.設定
 - 23 - SMART ENERGY SAVING
 - 24 - ピクチャーモード
 - 25 - 色覚調整(色)

26 トラブルシューティング

28 仕様

- 36 プリセット モード(解像度)
- 37 電源ランプ

38 正しい姿勢

- 38 モニターを使用する際の正しい姿勢

27MP38VQ

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.comを参照してください。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

- このマニュアルは日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP 指令に対応できるモニターに適用します。

* このモニターはオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4 時間以内に自動的にオフになります。

* この設定を無効にするには、OSD メニュー [自動スタンバイ] を [オフ] にしてください。

組み立てと準備



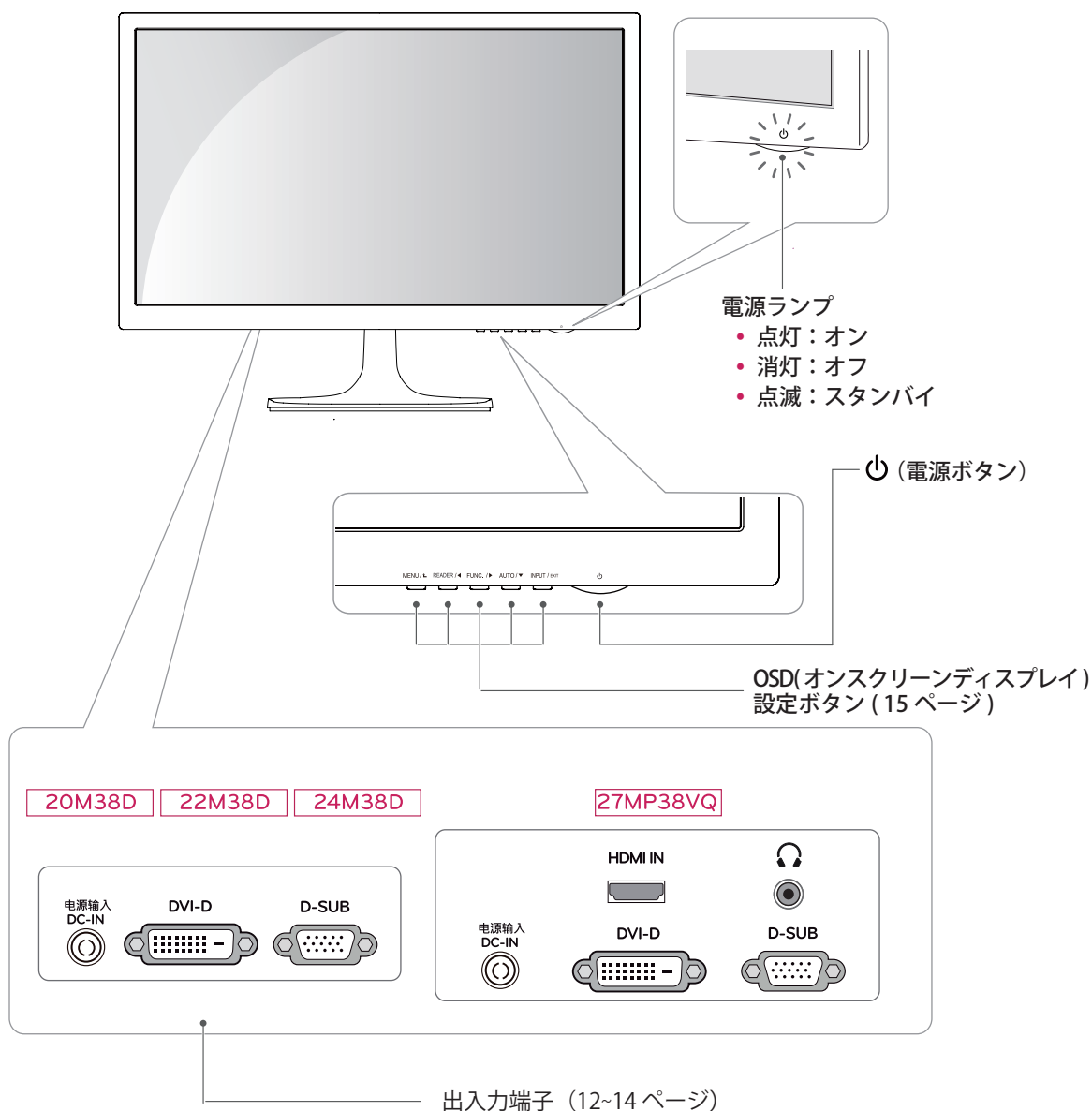
注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- 本製品の外観に波紋のパターンが見られるときがあります。これは一般的なコーティングと異なり、真珠を原材料に添加することで生じるデザイン上の特性で、耐久性を高める為の処理です。製品の性能には影響しませんので、安心してご使用ください。

メモ

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。

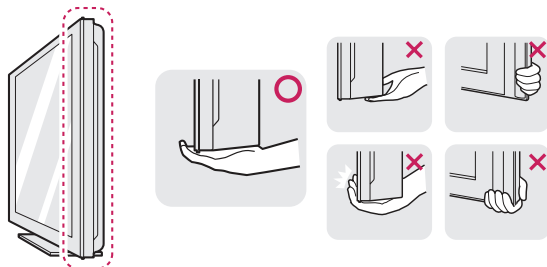
各部の名称



持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げたりする際、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりするときは、電源コードと信号ケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかりと持ってください。パネルを直接つかまないでください。



- モニターを持つ場合、製品の背面を持ち、画面を傷つけないようにしてください。

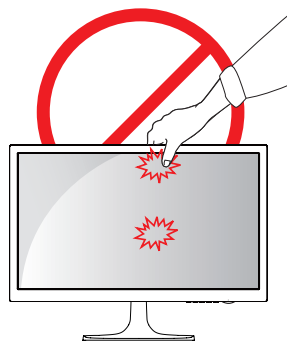


- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えたりしないでください。
- また、モニターを縦にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。



注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷するおそれがあります。



モニターの組み立て

スタンドの取り付け

- 1 モニターの画面を下向きにして置きます。

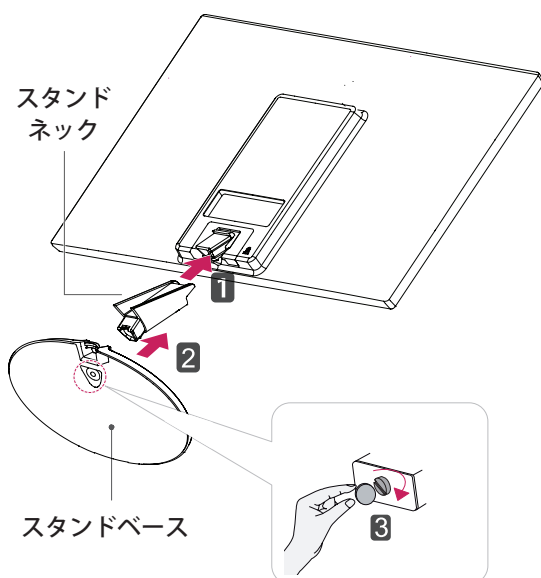


注意

画面に傷が付かないように、モニターを置く前に梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを敷いてください。

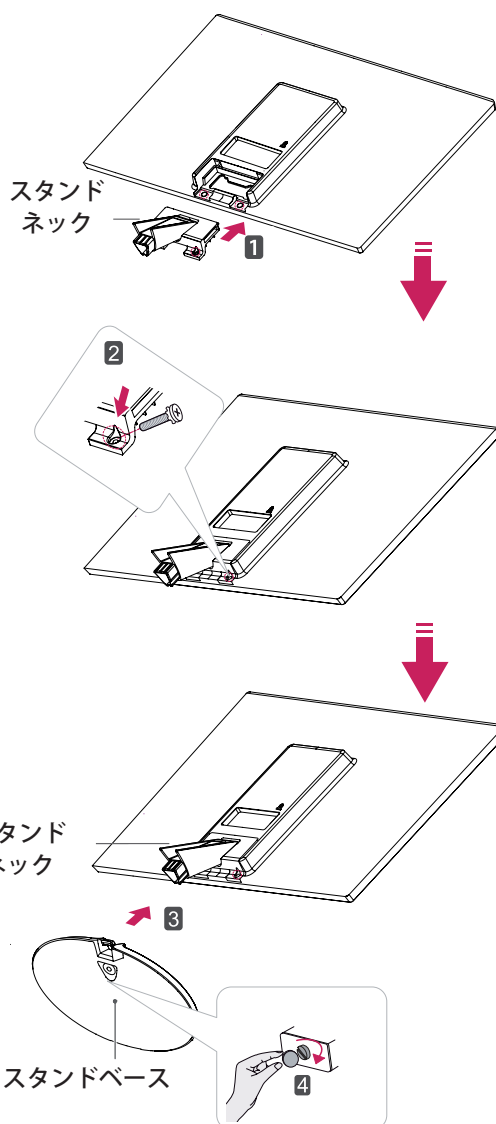
2 20M38D 22M38D 24M38D

- 1 モニター本体にスタンドネックを取り付けます。
- 2 スタンドネックにスタンドベースを取り付けます。
- 3 スタンドベース底面のネジを、コインなどで時計回りに回して締めます。



27MP38VQ

- 1 モニター本体にスタンドネックを取り付けます。
- 2 二本のネジでスタンドとモニター本体を固定します。
- 3 スタンドネックにスタンドベースを取り付けます。
- 4 スタンドベース底面のネジを、コインなどで時計回りに回して締めます。

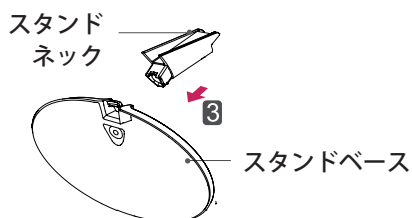
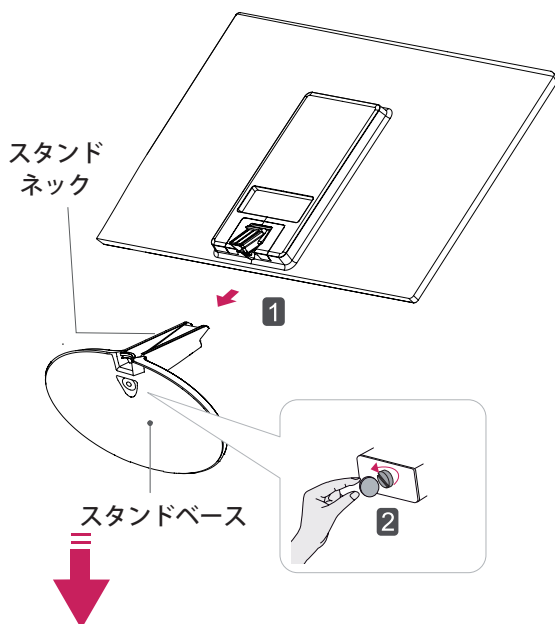


スタンドの取り外し

1 モニターの画面を下向きにして置きます。

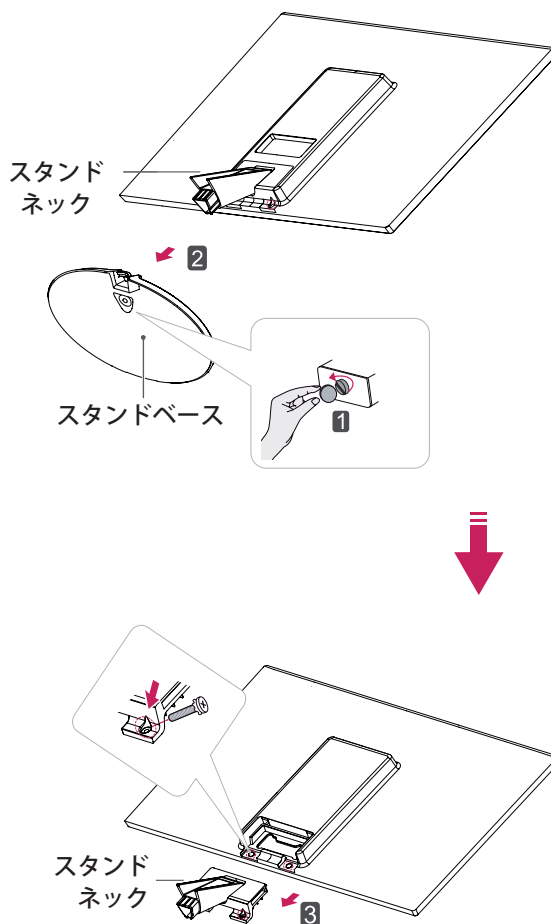
2 20M38D 22M38D 24M38D

- 1 スタンドをモニター本体から取り外します。
- 2 スタンドベース底面のネジを、コインなどで反時計回りに回してゆるめます。
- 3 スタンドベースとスタンドネックを分離します。



27MP38VQ

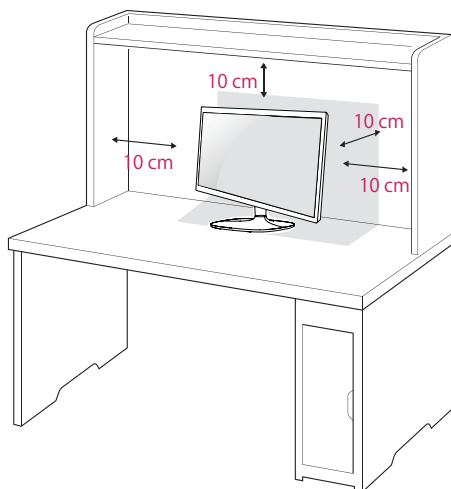
- 1 スタンドをモニター本体から取り外します。
- 2 スタンドベース底面のネジを、コインなどで反時計回りに回してゆるめます。
- 3 スタンドベースとスタンドネックを分離します。



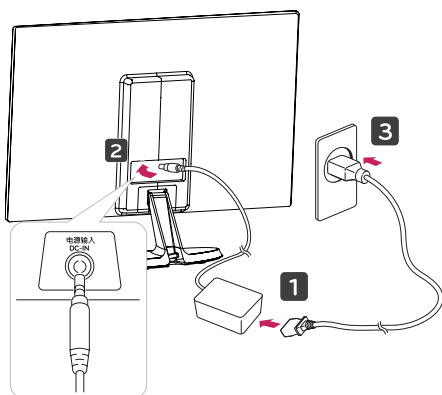
テーブルへの設置

- 1 モニターを持ち上げ、直立させた状態で設置します。

適切な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。



- 2 AC-DC アダプタと電源コードを繋ぎ、コンセントに接続します。



- 3 電源 ボタンを押して、電源を入れます。



注意

モニターの移動や設置の際は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。

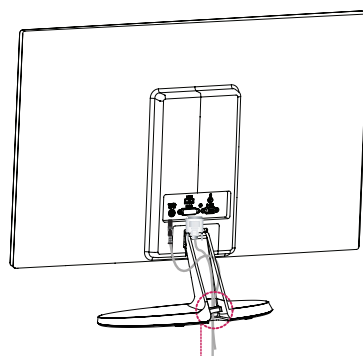


警告

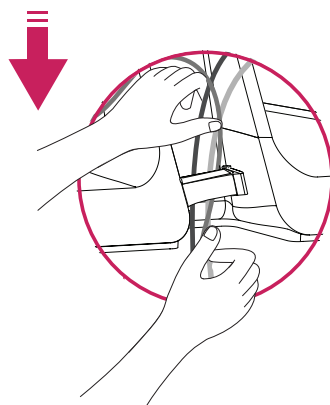
- 電源は、AC100V（50/60Hz）のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- アース線は感電防止のため、必ずアース端子に接続して下さい。

ケーブルホルダーの使用

ケーブルホルダーをスタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。

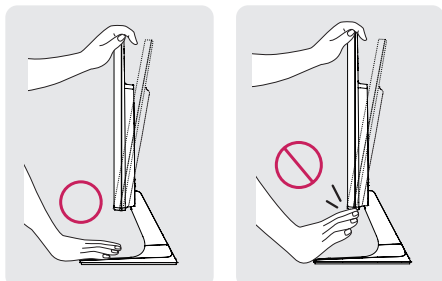


ケーブルホルダー

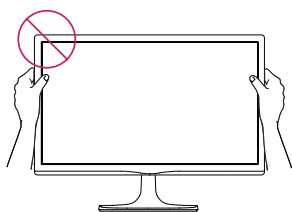


注意

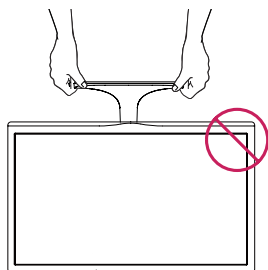
角度を調整するときに、図のようにモニターフレームの下側をつかまないでください。指をはさむ恐れがあります。



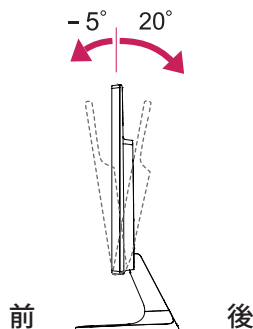
モニターの傾きを調整するときに、画面に触れたり押したりしないでください。



下記の図のようにモニターを持たないでください。スタンドからモニターが外れて、落下する恐れがあります。

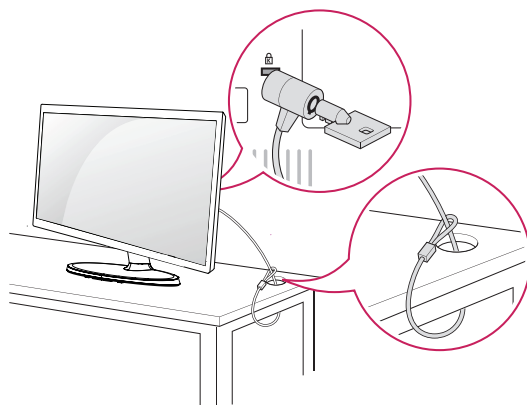
**メモ**

画面の角度を調節してください。見やすい角度に画面の角度を前後に調整してください。

**ケンジントン (Kensington) ロックの使用**

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、<http://www.kensington.com> をご覧ください。

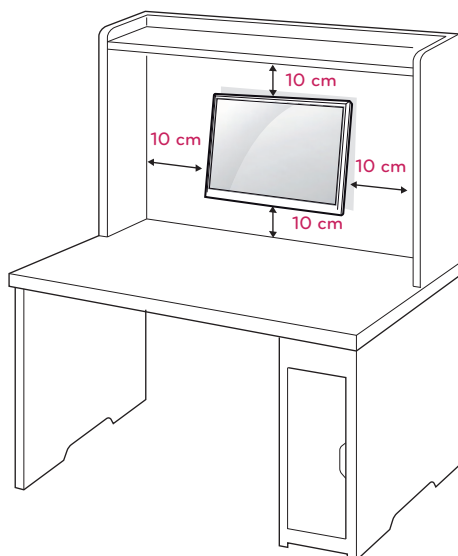
ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

**メモ**

ケンジントンロックのお求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背後および周囲 10cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。

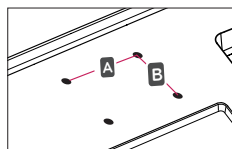
壁掛け金具（別売り）を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

- 1 ネジは規格より長いものを使用すると、モニターの内部が損傷される恐れがあります。
- 2 規格外のネジを使用したことによる破損及び落下による破損は、保証の対象外となります。

モデル	20M38D 22M38D
壁掛け (A x B)	75 x 75
標準ネジ	M4
ネジの本数	4

モデル	24M38D 27MP38VQ
壁掛け (A x B)	100 x 100
標準ネジ	M4
ネジの本数	4

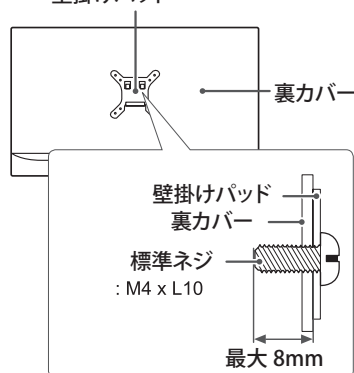
- 壁掛け (A x B)



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを接続したままの移動や設置は、落下によるケガや感電に繋がる恐れがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大な怪我をする恐れがあります。
- 壁掛け金具は金具に付属されたネジまたは、VESA 規格に適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- VESA 規格に準拠していない金具を使用したリ又ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。
- ネジ穴の深さは 8mm です。

壁掛けパッド



メモ

- 壁かけに必要な部品や、取扱説明書は壁掛け金具に付属されています。
- 壁掛け金具は別売品です。お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け金具付属のマニュアルを参照してください。

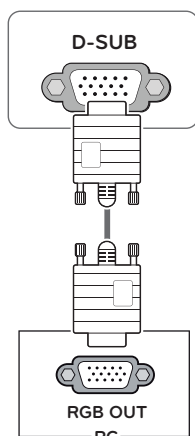
モニターの接続

PC への接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
- * プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

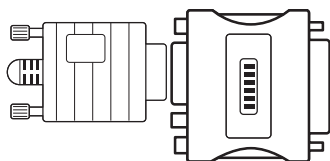
D-sub 接続

PC とモニターをアナログ接続します。下のイラストのように、PC とモニターを D-Sub15 ピンアナログケーブルで接続します。



メモ

Macintosh 用の D-sub 信号入力ケーブルを使用する場合



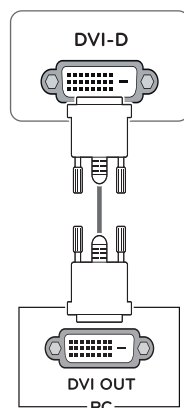
Apple Macintosh を使用している場合、付属ケーブルの 15 ピン高密度 (3 列) D-sub VGA コネクタを 15 ピン 2 列コネクタに変換するプラグアダプターが必要になります。

* 変換コネクタは別売です。

DVI-D 接続

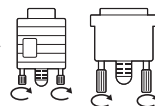
PC とモニターを DVI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを DVI ケーブルで接続します。

20M38D	22M38D
24M38D	27MP38VQ



注意

- 信号入力ケーブルを接続し、時計回りに回してケーブルをしっかりと固定します。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。スクリーンセーバーのご使用をおすすめします。

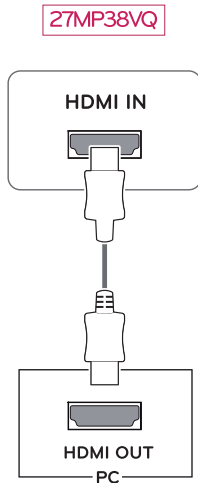


禁止

- 画面を指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。

HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。



メモ

- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをお使いください。HDMI Licensing LLC で認証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル、
 - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

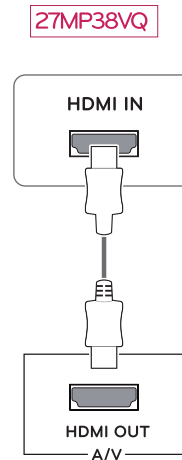
メモ

- 1 台のモニターで 2 台の PC を使用する場合は、各 PC に対応する信号ケーブル (D-sub/DVI-D/HDMI) をモニターに接続してください。
- 本機が冷えた状態で電源を入ると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは製品不良ではありません。

AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI でデジタル接続します。下のイラストのように、AV 機器とモニターを HDMI ケーブルで接続します。



メモ

- ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをお使いください。HDMI Licensing LLC で認証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル、
 - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

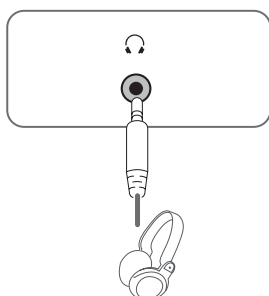
外部機器に接続する

周辺機器の接続

ヘッドホンや外部スピーカーに音声を出力します。音声機器を下のイラストのように、ヘッドホン端子に接続します。

※ HDMI 端子を使用しているときに限り音声出力ができます。

27MP38VQ

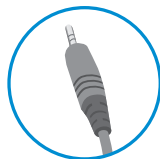


メモ

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



ストレート タイプ

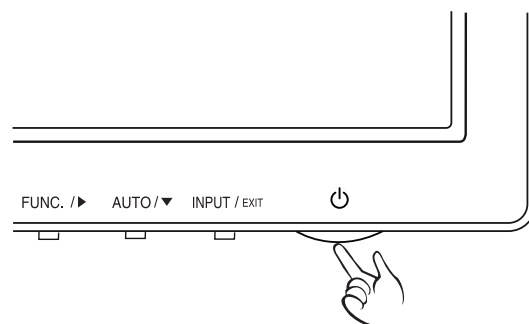
メモ

- サーバー PC を接続した場合、ヘッドフォンやスピーカーは、正常に動作しない場合があります。

Self Image Setting（自動映像設定）機能

モニターの下部にある電源ボタンを押して、電源を入れます。モニターの電源が入ると、「Self Image Setting（自動映像設定）」機能が自動的に実行されます。

* アナログ接続のみ適用されます。



メモ

「Self Image Setting（自動映像設定）」機能

この機能によって、自動的に最適な画面表示に設定されます。

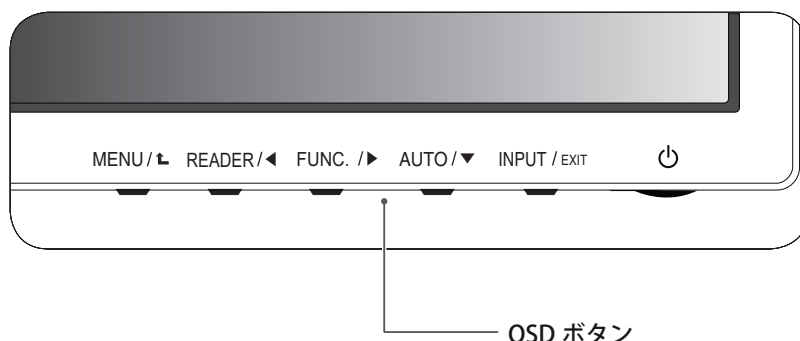
初めてアナログ接続したとき、入力信号に合わせて自動的に最適化されます。

AUTO（自動）機能

アナログ接続時に、解像度の変更などで、映像がぼやけたり、ちらついたり、傾きなどが発生した場合、AUTO ボタンを押すと画面が最適化されます。

設定の方法

- 1 モニターの下部にある OSD ボタンを使用して各設定を行います。
- 2 メニュー項目の値を変更します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印（↑）ボタンを使用します。
- 3 [EXIT（終了）] を押すと OSD メニューを終了します。



ボタン	説明	
MENU / ▲ （メニュー）	メインメニュー（16 ページ参照）を表示します。	
	OSD Locked/ OSD Unlocked （OSD ロック / ロック 解除）	OSD メニューをロックすることができます。 [MENU] ボタンを数秒間長押しすると、「OSD ロック」というメッセージが表示され、画面がロックされます。 OSD 画面のロックを解除する場合も [MENU] ボタンを数秒間押し続けます。「OSD ロック解除」というメッセージが表示され、画面のロックが解除されます。
READER / ◀	目への負担が大きいブルーライトを抑えるモードです。ブルーライト低減モードを使用することで目の疲労を軽減する効果があります。（22 ページ参照）	
FUNC. / ▶	ユーザー設定、SMART ENERGY SAVING、ピクチャーモード、色覚調整（色）設定をします。（23 ～ 25 ページ）	
AUTO / ▼ （自動）	アナログ接続時に、映像のぼやけ、ちらつき、傾きなどを自動的に調整して最適な表示に調整します。	
INPUT / EXIT （入力 / 終了）	入力信号を設定します。 • 複数の入力信号が接続されている場合、使用する入力信号（D-SUB/DVI-D/HDMI）を選択できます。 • 接続されている信号が 1 つしかない場合は、自動的に検出されます。初期設定は D-sub です。	
	EXIT（終了）	
	OSD メニューの表示終了します。	
⏻ （電源ボタン）	電源のオン / オフを切り替えます。	
	電源ランプ	ディスプレイがオンになっているときは電源ランプが白色に点灯します。スリープモードのときは点滅します。

設定のカスタマイズ

メニュー設定

- 1 本機の下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。
- 2 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて ◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 3 メニュー画面下方の [Next Menu] アイコンを選択し、▶ ボタンを押すと詳細な設定ができます。
- 4 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (⬆) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu	アナログ	デジタル	HDMI	説明
明るさ	●	●	●	画面の明るさとコントラストを調節します。
コントラスト	●	●	●	
応答速度 27MP38VQ	●	●	●	映像の切り替わる速度を設定します。静止画のときは "オフ"、動画やゲームなど動きの速い映像を見るときは "High" の設定をお勧めします。
ワイド / オリジナル ※ 480i/480p 時のみ有効	●	●	●	ワイド
				入力映像信号の解像度に関わらず、フルスクリーン モードに切り替えます。
ワイド / オリジナル ※ 480i/480p 時のみ有効	●	●	●	オリジナル
				映像入力信号の解像度に従ったアスペクト比で表示します。 * この機能は入力解像度がアスペクト比 16:9 より低い場合のみ有効です。
リセット	●	●	●	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。

Menu > Next Menu		アナログ	デジタル	HDMI	説明
画質	シャープネス	●	●	●	映像の鮮明度を調節します。
	ブラックレベル [27MP38VQ]			●	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。 (HDMI 接続のみ)
	Overscan [27MP38VQ]			●	映像を拡大表示して、まれに映像ソースの端に発生するノイズや歪みを表示しないようにします。AV 機器を接続した場合は、[オン]にすることをお勧めします。PC など画像がにじんで見える場合は、[オフ]にしてください。 (HDMI 接続時のみ)
カラー	ガンマ	●	●	●	映像の色合いを調整します。
	色温度				
	6 色相環 (20 ページ) [27MP38VQ]				
	カラーリセット [27MP38VQ]				
表示	水平	●			画面の位置を調節します。
	垂直				
	周波数	●			映像のにじみやぼやけを改善します。
	フェーズ (21 ページ)				
オーディオ [27MP38VQ]	音量			●	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調整します。 (HDMI 接続のみ)
その他	言語	●	●	●	OSD メニューの言語を選択します。 (→ 22 ページ)
	電源インジケータ	●	●	●	
	自動スタンバイ [27MP38VQ]	●	●	●	
	解像度	●			

- アナログ：D-SUB（アナログ信号）入力
- デジタル：DVI-D（デジタル信号）入力
- HDMI：HDMI（デジタル信号）入力

画質

- 1 モニターの下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、画質 の選択項目にカーソルを移します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀/▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT (終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (⬆) ボタンを使用します。

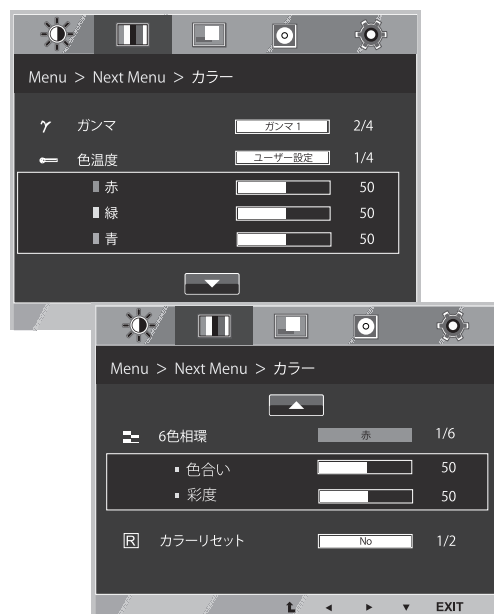


各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > 画質		説明
シャープネス		映像のシャープさを調節します。 ※全ての接続時に有効です。
ブラックレベル 27MP38VQ		モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。 (HDMI 接続のみ)
	High	暗い部分が明るくなり、ソフトな色合いで表示されます。
	Low	暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
Overscan 27MP38VQ		映像を拡大表示して、まれに映像ソースの端に発生するノイズや歪みを表示しないようにします。AV 機器を接続した場合は、 [オン] にすることをお勧めします。 PC などで画像がにじんで見える場合は、 [オフ] にしてください。 (HDMI 接続時のみ)

カラー

- 1 本機の下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。
- 2 [Next Menu] ボタンを選択して、次のオプションを表示します。
- 3 ▶ ボタンを押して、カラー を選択します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて ◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > カラー	説明	
ガンマ	ガンマ値を補正します。ガンマ 0 に設定すると中間色が明るく、ガンマ 2 に設定すると中間色を暗く表示します。標準値はガンマ 1 です。	
色温度	ユーザー設定 - 赤: 赤の強弱を手動で設定します。 - 緑: 緑の強弱を手動で設定します。 - 青: 青の強弱を手動で設定します。 画面の色を選択します。 Warm (暖色): 画面の色温度を暖色系 (より赤い) に設定します。 Medium (中間): 画面の色温度を中間に設定します。 Cool (寒色): 画面の色温度を寒色系 (より青い) に設定します。	
6 色相環 27MP38VQ	6 つの色 (赤 / 緑 / 青 / シアン / マゼンタ / イエロー) の色相と彩度を設定し保存します。	
	色合い	各色の色相を調節します。
	彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定するとその色味は色味を失いグレーに近い色合いになります。
カラーリセット 27MP38VQ	色の設定を工場出荷時の初期設定に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。	

表示

※ D-sub 接続時のみ有効

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 ▶ ボタンを押して、**表示** を選択します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT (終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。



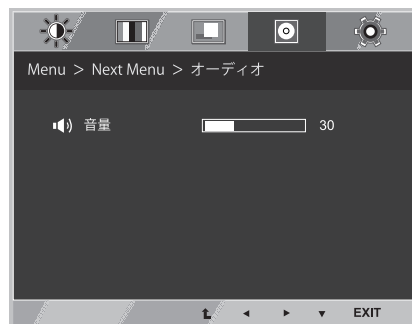
各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > 表示	説明
水平	画像を左右へ移動します。
垂直	画像を上下へ移動します。
周波数	画面の背景に見える縦棒または縞模様 (モアレ) を調整します。画像の水平方向のサイズも変更されます。
フェーズ	画面のフォーカスを調節できます。この項目は水平方向のノイズを除去し、文字の輪郭をクリアまたはシャープにすることができます。

オーディオ

27MP38VQ

- 1 モニターの下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** ボタンを選択して、次のオプションを表示します。
- 3 ▶ ボタンを押して、**オーディオ** を選択します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンで音量の調整を行います。
- 5 **[EXIT (終了)]** を選択すると OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。

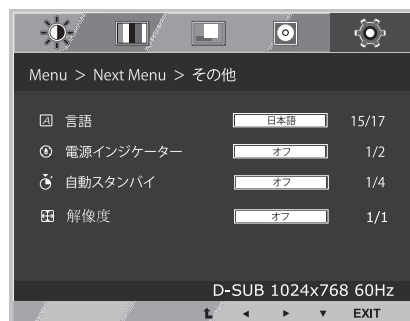


各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > オーディオ	説明
音量	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。(HDMI 接続のみ)

その他

- 1 本機の下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。
- 2 [Next Menu] アイコンを選択します。
- 3 ▶ ボタンを押して、その他を選択します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > その他	説明
言語	OSD メニュー等の画面に表示される言語を選択します。
電源インジケータ	モニターの底部にある電源ランプをオンまたはオフに設定します。
自動スタンバイ 27MP38VQ	一定の時間が経過したときに、モニターを自動的に待機状態にする時間を設定します。
解像度	解像度を設定することができます。この機能は、PC が出力する解像度が次のように設定された場合にのみ有効になります。PC の解像度の設定が以下の解像度以外に設定されている場合は適用されません。 オフ, 1024x768, 1280x768, 1360x768, 1366x768 オフ, 1280x960, 1600x900 オフ, 1440x900, 1600x900

ブルーライト低減モード

- 1 本機の下部にある **Reader** ボタンを押して、**ブルーライト低減モード** を表示します。
- 2 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 3 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。



各オプションは次のとおりです。

ブルーライト低減モード	説明
低減 1	画面表示を新聞紙のような質感で表示するモードです。OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減 2	画面表示を書籍のような質感で表示するモードです。OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減オフ	ブルーライト低減モードをオフにします。

メモ

オプションのブルーライト低減モードは低減 1 または低減 2 の場合、ピクチャーモードは自動的にユーザー設定になり、SMART ENERGY SAVING と色覚調整 (色) は自動的にオフになります。

FUNC. 設定

SMART ENERGY SAVING

- 1 モニターセットの下部にある **FUNC.** ボタンを押して、**FUNC.** を表示します。
- 2 ▼ ボタンを押して、**SMART ENERGY SAVING** の選択項目にカーソルを移します。
- 3 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 4 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

SMART ENERGY SAVING	説明
High	SMART ENERGY SAVING を有効にして、より多くの消費電力を抑えます。
Low	SMART ENERGY SAVING を有効にして、消費電力を抑えます。
オフ	SMART ENERGY SAVING を無効にします。

* **SMART ENERGY SAVING** : 輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。

メモ

- SMART ENERGY SAVING の設定を有効にすると、映像によってモニターの輝度が自動的に変わります。
- 「SMART ENERGY SAVING」を有効にすると自動的にピクチャーモードがユーザー設定になり、各種カラー設定はオフになります。

ピクチャーモード

- 1 モニターの下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. を表示します。
- 2 ▶ ボタンを押して、ピクチャーモードを選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、ピクチャーモードの選択項目にカーソルを移します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 5 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。

PC モード



AV モード

27MP38VQ



各オプションは次のとおりです。

PC モード ※ D-sub 接続時のみ有効

ピクチャーモード	説明
ユーザー設定	[カラー] で設定した色合いを表示します。
テキスト	文字表示に最適なモードです。
フォト	写真の鑑賞に最適なモードです。
シネマ	動画の鑑賞に最適なモードです。
ゲーム	ゲームをプレイするのに最適なモードです。

AV モード

27MP38VQ

ピクチャーモード	説明
ユーザー設定	[カラー] で設定した色合いを表示します。
あざやか 1	コントラスト、明るさ、カラーと鮮明度を強調することが出来ます。
あざやか 2	
標準	通常の視聴環境向けの標準的な映像を表示します。
シネマ	動画の表示に最適なモードです。

メモ

ユーザー設定以外のピクチャーモードを選択した場合は、ブルーライト低減モード、SMART ENERGY SAVING と色覚調整 (色) は自動的にオフになります。

色覚調整 (色)

- 1 モニターセットの下部にある **FUNC.** ボタンを押して、**FUNC.** を表示します。
- 2 ▶ ボタンを押して、**色覚調整 (色)** を選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、**色覚調整 (色)** の選択項目にカーソルを移します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンでオン／オフを選択します。
- 5 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (⬆) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

色覚調整 (色)	説明
オン	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。
オフ	色覚調整 (色) モードをオフにします。

メモ

- これは色覚調整を行うモードです。画面を見て違和感を感じる場合は、この機能をオフにしてください。
- この機能によって、完全に色の判別が可能になるものではありません。
- 色覚調整 (色) がオンの場合、ブルーライト低減モードと SMART ENERGY SAVING はオフになり、ピクチャーモードは自動的にユーザー設定になります。

トラブルシューティング

お問い合わせの前に、次の点を確認してください。

映像が表示されない	
画面に何も映らない	- 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 - モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	- 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで明るさ、コントラストを調整してみてください。 - 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。
電源ランプが点滅している	- モニターが省電力モードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PCの省電力モードを解除させてください。 - PCの電源が入っているか確認してください。
画面に「OUT OF RANGE (範囲超過)」と表示される。	- PC(グラフィックカード)から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOSの解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS上で適切な周波数、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」と表示される。	- 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PCまたはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 - 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから右に倒して[入力]を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。

画面に「OSD LOCKED (OSD ロック)」メッセージが表示されますか？	
MENU (メニュー) ボタンを押したときに「OSD LOCKED (OSD ロック)」と表示される	本機はOSDの設定を変更できないようにロックする「OSD ロック」機能があります。OSD ロックの解除は[MENU] ボタンを数秒間押すと解除できます。

表示映像が正しくない	
表示位置が正しくない。 (D-Sub 接続時)	AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。(アナログ接続時のみ)
画面背景に縦の棒またはストライプの線が表示される。 (D-Sub 接続時)	AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。(アナログ接続時のみ)
映像に横向きのノイズが入る。または文字がはっきりと表示されない。	- AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。(アナログ接続時のみ) - OSの[コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定](OSによって手順が異なります)を選択し、OSの解像度を設定します。推奨解像度以外の設定になっている場合、画像がぼやけて見える場合があります。本マニュアルの仕様をご覧ください。推奨する解像度に設定してください。また、正常な色で表示するには、OS上の表示色を24bitまたは32bitのTrue Colorに設定してください。
HDMI接続時に画面がちらつく、ぼやける。	- HDMI 1080i 60/50 Hzのタイミングを使用すると、画面がちらつくことがあります。その場合は、タイミングを推奨モードの1080Pに設定してください。 [Overscan]の設定が[オン]になっている場合、映像がぼやけて表示されることがあります。その場合は[オフ]に設定を変更してみてください。(19 ページ)

メモ

- ご使用の PC の [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] を確認し、グラフィック カードの解像度または周波数がモニターの許容範囲内か確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。推奨解像度（最適な解像度）が選択されていない場合、文字の表示がばやけたり、画面がかすれたり、端が切れたり、偏ったりすることがあるので、推奨される解像度に設定することをお勧めします。
- 解像度の設定方法はコンピュータや OS（オペレーティング システム）によって異なります。またグラフィックカードの性能がこの推奨解像度に対応していないことがあります。そのような場合は、コンピュータまたはグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。

表示映像が正しくない

画面が正常に表示されない。	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。 ※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なります) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面が点滅する。	• 画面がインターレースモードに設定されているかを確認してください。設定されている場合は、PC の解像度をモニターの推奨解像度に変更します。

「モニターが認識されません。プラグアンドプレイ (VESA DDC) のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される

OS 上でモニターが正常に認識されない	• 弊社のウェブサイト (http://www.lg.com) からディスプレイのドライバをインストールすることを確認してください。 • グラフィックカードがプラグアンドプレイ機能がサポートされていることを確認してください。
---------------------	---

仕様

20M38D

ディスプレイ	画面タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス -TFT LCD アンチグレアコーティング
	ピクセルピッチ	0.271 mm x 0.262 mm (ピクセルピッチ)
解像度	最大	1600 x 900 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1600 x 900 @ 60 Hz
消費電力 (標準)	オンモード: 18 W 標準 (出力条件) * スリープモード (待機モード) ≤ 0.3 W オフモード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V --- 0.8 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-18SG-19-3 19016G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP42 (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製) または タイプ DA-16C19 (Asian Power Devices Inc. 製)	
	出力: 19 V --- 0.84 A	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	463.0 mm x 358.8 mm x 167.8 mm
	スタンドなし	463.0 mm x 286.5 mm x 57.4 mm
質量	2.0 kg	
チルト角度	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度	0 °C - 40 °C
	動作湿度	≤ 80%
	保管温度	-20 °C - 60 °C
	保管湿度	≤ 85%

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LGE 試験規格 (全白モード、最大解像度) で測定されます。

			20M38D
映像信号	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)	●
		30 kHz - 61 kHz (自動)	
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-SUB)	●
		56 Hz - 75 Hz (DVI-D)	●
		56 Hz - 75 Hz (HDMI)	
	同期	セパレート同期	●
		デジタル	●
出力端子		15 ピン D-sub コネクタ	●
		DVI-D コネクタ (デジタル)	●
		HDMI コネクタ	

仕様

22M38D

ディスプレイ	画面タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス-TFT LCD アンチグレアコーティング
	ピクセルピッチ	0.248 mm x 0.248 mm (ピクセルピッチ)
解像度	最大	1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
消費電力 (標準)	オンモード: 18.8 W 標準 (出力条件)* スリープモード (待機モード) ≤ 0.3 W オフモード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V --- 1.2 A または 19 V --- 0.8 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19025G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP21 (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製)	
	出力: 19 V --- 1.3 A	
	タイプ ADS-18SG-19-3 19016G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP42 (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製)	
	出力: 19 V --- 0.84 A	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	508.5 mm x 386.5 mm x 186.7 mm
	スタンドなし	508.5 mm x 315.7 mm x 56.8 mm
質量	2.4 kg	
チルト角度	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度	0 °C - 40 °C
	動作湿度	≤ 80%
	保管温度	-20 °C - 60 °C
	保管湿度	≤ 85%

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LGE 試験規格 (全白モード、最大解像度) で測定されます。

			22M38D
映像信号	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)	●
		30 kHz - 61 kHz (自動)	
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-SUB)	●
		56 Hz - 75 Hz (DVI-D)	●
		56 Hz - 75 Hz (HDMI)	
	同期	セパレート同期	●
		デジタル	●
出入口端子	15 ピン D-sub コネクタ	●	
	DVI-D コネクタ (デジタル)	●	
	HDMI コネクタ		

仕様

24M38D

ディスプレイ	画面タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス -TFT LCD アンチグレアコーティング
	ピクセル ピッチ	0.272 mm x 0.272 mm (ピクセル ピッチ)
解像度	最大	1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
消費電力 (標準)	オン モード : 27.5 W 標準 (出力条件) * スリープ モード (待機モード) ≤ 0.3 W オフ モード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V --- 1.2 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19025G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP21 (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製)	
	出力 : 19 V --- 1.3 A	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	556.2 mm x 415.1 mm x 186.7 mm
	スタンドなし	556.2 mm x 344.0 mm x 56.8 mm
質量	2.8 kg	
チルト角度	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度	0 °C - 40 °C
	動作湿度	≤ 80%
	保管温度	-20 °C - 60 °C
	保管湿度	≤ 85%

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LGE 試験規格（全白モード、最大解像度）で測定されます。

			24M38D
映像信号	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)	●
		30 kHz - 61 kHz (自動)	
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-SUB)	●
		56 Hz - 75 Hz (DVI-D)	●
		56 Hz - 75 Hz (HDMI)	
	同期	セパレート同期	●
		デジタル	●
出入口端子	15 ピン D-sub コネクタ	●	
	DVI-D コネクタ (デジタル)	●	
	HDMI コネクタ		

仕様

27MP38VQ

ディスプレイ	画面タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス -TFT LCD アンチグレアコーティング
	ピクセルピッチ	0.311 mm x 0.311 mm (ピクセルピッチ)
解像度	最大	1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
消費電力 (標準)	オンモード : 31.13 W 標準 (出力条件) * スリープモード (待機モード) ≤ 0.3 W オフモード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V --- 1.6 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19032G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP21A (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製)	
	出力 : 19 V --- 1.7 A	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	641.4 mm x 459.7 mm x 203.0 mm
	スタンドなし	641.4 mm x 393.0 mm x 48.2 mm
質量	4.4 kg	
チルト角度	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度	0 °C - 40 °C
	動作湿度	≤ 80%
	保管温度	-20 °C - 60 °C
	保管湿度	≤ 85%

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LGE 試験規格 (全白モード、最大解像度) で測定されます。

			27MP38VQ
映像信号	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)	●
		30 kHz - 61 kHz (自動)	
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-SUB)	●
		56 Hz - 75 Hz (DVI-D)	●
		56 Hz - 75 Hz (HDMI)	●
	同期	セパレート同期	●
		デジタル	●
出入口端子	15 ピン D-sub コネクタ		●
	DVI-D コネクタ (デジタル)		●
	HDMI コネクタ		●

プリセットモード（解像度）

D-SUB/DVI-D のタイミング

20M38D

表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	
720 x 400	31.468	70	-/+	
640 x 480	31.469	60	-/-	
640 x 480	37.500	75	-/-	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.023	75	+/+	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1600 x 900	60.000	60	+/+	推奨モード

22M38D

24M38D

27MP38VQ

表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	
720 x 400	31.468	70	-/+	
640 x 480	31.469	60	-/-	
640 x 480	37.500	75	-/-	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.023	75	+/+	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1280 x 1024	63.981	60	+/+	
1280 x 1024	79.976	75	+/+	
1680 x 1050	65.290	60	-/+	
1920 x 1080	67.500	60	+/+	推奨モード

HDMI のタイミング

27MP38VQ

初期設定（工場出荷時の設定）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	HDMI
480P	31.50	60	○
576P	31.25	50	○
720P	37.50	50	○
720P	45.00	60	○
1080P	56.25	50	○
1080P	67.50	60	○ 推奨モード

電源ランプ

27MP38VQ

モード	LED の色
オンモード	白色点灯
スリープモード (待機モード)	白色点滅
オフモード	オフ

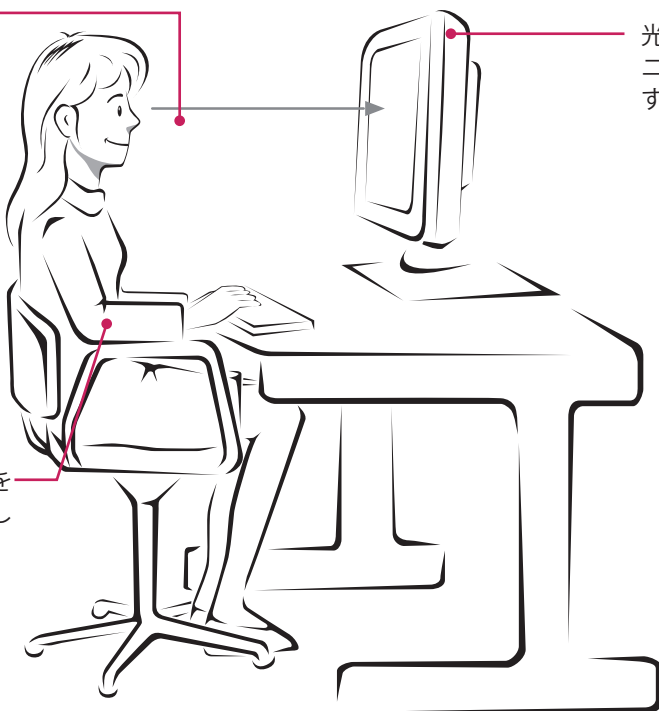
正しい姿勢

モニターを使用する際の正しい姿勢

最適な角度で映像
を見るように、モ
ニターと姿勢を調
整します。

光が反射しないようにモ
ニターの位置を調整しま
す。

キーボードに両手を
置き、腕は水平にし
ます。





製品を使用する前に必ず安全上のご注意を、お読みください。

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。

サービスの場合に必要なからそれらを記録してください。

モデル _____

シリアル _____